

会 議 録

（ 1 1 - 1 ）

会議の名称		令和4年度 第3回 春日部市立医療センター運営委員会	
開催日時		開 会	午後1時30分
		閉 会	午後2時20分
開催場所		春日部市立医療センター 3階 多目的ホール	
議長(会長等)氏名		石川 友和 (委員長)	
出席者	委員氏名	(出席人数：14人)	
		会田 吉幸、永田 飛鳳、並木 敏恵、石川 友和、伊藤 一洋、	
		奥沢 裕介、鈴木 一利、藤原 智子、竹田 広樹、岡田 新司、 遠藤 賢、今井 良仁、村田 睦剛、高橋 靖	
	説明者 その他	(出席人数：5人)	
		病院長 山本 樹生	
		副院長 中村 靖史	
		看護部長 田島 美奈子	
		事務部長 仙波 宏幸	
	事務局	(出席人数：7人)	
		事務部次長兼総務課長 関根 栄治	
経営財務課長 吉田 美智代			
管理課長 遠藤 一吉			
医事課長 添田 智則			
看護専門学校副学校長 高橋 和恵			
看護専門学校総務担当課長 関根 等			
経営財務課経営財務担当主幹 古宮 敦己			
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		<p>1 報告事項</p> <p>①令和4年度春日部市病院事業会計補正予算(案)について：公開</p> <p>②令和5年度春日部市病院事業会計予算(案)について：公開</p> <p>③令和4年度春日部市立看護専門学校特別会計補正予算(案)について：公開</p> <p>④令和5年度春日部市立看護専門学校特別会計予算(案)について：公開</p> <p>⑤春日部市立医療センター運営状況について：公開</p>	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：	

配 布 資 料	①令和4年度第3回春日部市立医療センター運営委員会資料 ②報告事項に対する質問及び回答
会議録の作製方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録
	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録
	<input type="checkbox"/> 要点記録
会議録署名の指定	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【開 会】 ただいまから令和4年度第3回春日部市立医療センター運営委員会を開会いたします。</p>
病院長	<p>【病院長あいさつ】</p>
事務局	<p>会議についてご報告いたします。 運営委員会条例第6条第2項の規定に基づく定足数に達しておりますので会議が成立することをご報告いたします。</p>
事務局	<p>それでは、条例第5条第2項の規定に基づき、議事の進行を石川委員長にお願いいたします。</p>
議 長	<p>議事に入る前に、春日部市附属機関等の会議の公開に関する要綱第3条の規定に基づき、本日の議題は、すべて公開することとしましたので、ご報告をいたします。 また、本日の会議には傍聴の申し込みはありませんでした。</p>
議 長	<p>【議 事】 それでは、議事に入ります。 なお、今回も感染予防対策の一環として、会議時間を可能な限り短縮するため、事前質問の形式をとらせていただきました。 円滑な議事の進行に、ご協力をお願いいたします。</p> <p>議事の1は、報告事項であります。 はじめに、病院事業会計予算に関する事項2件を一括議題といたします。 事務局より説明並びに、事前質問への回答をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局説明】 ①令和4年度春日部市病院事業会計補正予算（案）について</p>
事務局	<p>【事前質問・答弁】 委員から事前にいただいた質問①について回答します。</p> <p>（事前質問） 質問① 令和4年度春日部市病院事業会計補正予算（案）について</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>給与費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人事院勧告の主な内容を伺いたい ・ 給与の平均引き上げ額、最高額及び最低額を伺いたい <p>(答弁)</p> <p>人事院勧告の主な内容は、初任給及び若年層を対象とした給料表の引き上げで、令和4年4月からの実施になります。初任給においては、行政職は大学卒で3,000円、医師は2,300円、医療技術職は大学卒で3,000円、看護職は大学卒で3,400円の引き上げとなっています。また、賞与については、勤勉手当を0.1月分引き上げ、支給割合が4.30月分から、4.40月分となるものです。</p> <p>給与の平均引き上げ額については、病院職員全体で、一人当たりの人事院勧告による平均影響額は約64,000円となります。最高・最低額は、行政職では、最高で約77,000円、最低で約33,000円、医師では、最高で約89,000円、最低で約48,000円、医療技術職では、最高で約84,000円、最低で約34,000円、看護職では、最高で約88,000円、最低で約33,000円となります。</p>
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>②令和5年度春日部市病院事業会計予算（案）について</p>
事務局	<p>【事前質問・答弁】</p> <p>委員から事前にいただいた質問②、③について回答します。</p>
事務局	<p>(事前質問)</p> <p>質問② 令和5年度春日部市病院事業会計予算（案）について</p> <p>入院収益について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 稼働病床数と利用率の見込みを伺いたい ・ コロナ病床の確保は、予算上どのように見込んでいるのか伺いたい <p>外来収益について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の委員会で説明のあった「紹介受診重点医療機関」になることによる影響をどのように見込んでいるのか伺いたい ・ また、令和5年度のスケジュールについて伺いたい <p>(答弁)</p> <p>入院収益については、稼働病床数363床、利用率は77.7%での運営を見込んでいます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>コロナ病床の確保については、感染症法上の位置づけが5類に移行されるなど、先行きが不透明なことから予算上では見込まず、通常の一般病床363床での運営としたところでは、</p> <p>外来収益における「紹介受診重点医療機関」になることによる影響について、経営面では、紹介状なしで受診する場合に初診時・再診時選定療養費の徴収が義務化されることにより、紹介状を持たない外来患者の受診が減少するものと考えています。</p> <p>その一方で、入院患者に対する紹介受診重点医療機関入院診療加算の算定が新たに可能になるので、入院、外来を合わせたトータルの収益としては、大きな影響は及ばないものと見込んでいます。</p> <p>また、医療提供体制では、専門医療、高度医療を担う急性期病院として、より一層の患者受入体制の強化が図られるものと考えています。</p> <p>令和5年度のスケジュールは、先日の厚生労働省の発表では、紹介受診重点医療機関を公表するために都道府県ごとに行われる協議が、「令和5年3月」から「令和5年5月から7月（予定）」に延期されたことにより、正式な公表も延期となります。そのため、当医療センターのスケジュールも同様に延期されることとなります。</p> <p>(事前質問)</p> <p>質問③ 令和5年度春日部市病院事業会計予算（案）について 給与費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師10人増とあるが、確保できる見込みはあるのか伺いたい ・ 10人増となっても、医師が不足する診療科はあるのか伺いたい ・ 医師が増えることで「地域周産期母子医療センター」の認定を受けることができるのか伺いたい <p>特別損失について、内容を伺いたい</p>
事務局	<p>(答弁)</p> <p>医師確保の見通しについては、令和5年2月1日時点と比較し、令和5年4月1日において、内科3名、外科1名、整形外科1名、放射線科1名の合計6人の増員が見込まれています。</p> <p>6人の増員が見込まれる診療科のほかに、当初予算上では、今後早急に確保したい小児科、産婦人科、麻酔科の医師4名が含まれております。</p> <p>10人の増員となった場合でも、救急受入率向上のための救急専門医や整形外科医については引き続き確保に努めていきたいと考えています。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>また、地域周産期母子医療センターの認定については、医師数の認定基準を満たすために、小児科医、産婦人科医の確保に努めていますが、現時点では、年度当初での増員は難しい状況にあります。引き続き、病院長を中心として関連大学などと調整を進め、早期の認定に向け取り組んでいきます。</p> <p>特別損失の内容については、過年度の損失を修正し、損失を計上する必要が生じた場合に計上するもので、予算では、過年度分の補助金返還金とその他過年度損益修正損を見込んでいます。</p> <p>資料にある補助金の返還については、令和2年度・3年度において交付された「新型コロナウイルス感染症医療提供体制補助金」の病床確保事業において、退院日の病床を「空床」として算出していたところ、令和4年11月に厚生労働省から、退院日の病床の取扱いについては「空床に含めない」と明確化されたことから、この差額分について返還が生じるため、予算計上したものです。</p>
議 長	<p>【委員質問】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、この他にご質問等がございましたら承りたいと思います。</p> <p>《特になし》</p>
議 長	<p>ご質問等が無いようでしたら、病院事業会計予算につきましては、以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、看護専門学校特別会計予算に関する事項2件を一括議題といたします。</p> <p>事務局より説明並びに、事前質問への回答をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>③令和4年度春日部市立看護専門学校特別会計補正予算（案）について</p>
事務局	<p>【事前質問・答弁】</p> <p>令和4年度春日部市立看護専門学校特別会計補正予算（案）について、委員から事前にいただいた質問はありませんでした。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>④令和5年度春日部市立看護専門学校特別会計予算（案）について</p>
事務局	<p>【事前質問・答弁】</p> <p>委員から事前にいただいた質問④について回答します。</p> <p>（事前質問）</p> <p>質問④ 令和5年度春日部市立看護専門学校特別会計予算（案）について</p> <p>て</p> <p>手数料について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入学選考手数料の減の理由を伺いたい <p>諸収入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育実習生の受入金額の増とあるが、内容について伺いたい <p>需用費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度比較で3,547千円増額となっているうち、施設修繕費が1,889千円の増となっています。看護専門学校は築50年を経過し老朽化が著しいと伺っていますが建て替え等の今後の予定について伺いたい
事務局	<p>（答弁）</p> <p>入学選考手数料は、本校入学試験の受験にあたり、受験者の皆さまから納入される受験料で、1回あたり1万円です。令和5年度の当初予算においては、受験申込者数を100人と想定し、予算額を100万円と見込み、前年度比20万円の減となったものです。なお、受験申込者数は、実施年度によってばらつきがあるものの、引き続き、本校の広報活動に工夫・注力をしながら、優秀な学生の確保に努めていきたいと考えています。</p> <p>教育実習生の受入れについては、本校では、2つの団体から教育実習生の受入れを隔年で行っています。この受入れにかかる人数や実習日数などは、年度により異なる状況があり、令和5年度は前年度比で受入金額が5万1千円増額の見込みとなったものです。</p> <p>建て替え等の今後の予定については、春日部市公共施設マネジメント基本計画では、「大規模改修や建替え等を検討する時期の目安」として、第2期、令和10年度～令和19年度としています。したがって、当面は、法定点検などで不具合を発見した場合には、緊急性のあるものは修繕を行い、それ以外は、予算措置を講じて、優先順位を付けながら必要最小限の修繕を行い、施設設備を維持していきたいと考えています。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	<p>【委員質問】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p>
委 員	<p>(意見)</p> <p>建替え等を検討する時期は令和10年度以降ということですが、私の施設でアルバイトをしている看護専門学校から「施設などの老朽化がかなり激しい」と聞いています。築50年を過ぎて、さらに修繕で5年以上延ばすのは現実的ではなく、看護師を目指す学生が安心して学べる施設として、もう少し早く検討を始めた方が良いのでは、という提案・意見です。</p>
議 長	<p>他にありませんか。</p>
委 員	<p>(質問)</p> <p>重複する部分がありますが、質問させていただきます。</p> <p>公共施設マネジメント基本計画で建替え等を検討する時期は令和10年度以降ということでしたが、春日部駅付近連続立体交差事業が始まり、看護専門学校付近の東武野田線も高架化されます。施設の老朽化だけではなく、周辺の街が変化していくタイミングに合わせて、早い時期から検討していく必要があると思いますが、これについてはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>(答弁)</p> <p>校舎の老朽化が進行している状況は認識していますが、当面は春日部市公共施設マネジメント基本計画を基本として、様々な可能性について検討して行きたいと考えています。</p>
議 長	<p>他にありませんか。</p>
	<p>《特になし》</p>
議 長	<p>ご質問等が無いようでしたら、看護専門学校特別会計予算につきましては以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、医療センター運営状況に関する事項を議題といたします。事務局より説明並びに、事前質問への回答をお願いします。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>⑤春日部市立医療センター運営状況について</p>
事務局	<p>【事前質問・答弁】</p> <p>委員から事前にいただいた質問⑤・⑥について回答します。</p>
	<p>(事前質問)</p> <p>質問⑤ 春日部市立医療センター運営状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院の稼働病床利用率をみても、ほぼ安定して運営されていると思うが、特徴及び収益が伸びている理由を伺いたい
事務局	<p>(答弁)</p> <p>入院患者数の増や病床利用率安定については、繰り返される第7波・第8波の時期においても通常診療、手術や検査などについては、出来る限り影響のないよう対応したこと、また、救急車の受入れやコロナ患者の受入れにおいても、一人でも多くの患者さんの受入れに努めた結果と考えています。</p> <p>収益が伸びている主な理由としては、患者数が増えたことに加え、令和4年8月から新たにHCU（ハイケアユニット）の施設基準を取得したことやコロナ患者・救急患者を積極的に受け入れたことで診療単価が上がったことが、収益増の主な要因と考えています。</p>
	<p>(事前質問)</p> <p>質問⑥ 春日部市立医療センター運営状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急の受入れが増加している理由を伺いたい
事務局	<p>(答弁)</p> <p>救急車の受入状況については、院内委員会の救急医療運営委員会において、毎月の受入状況を検証しており、その中でも特に、受入れができなかったケースについては、その理由、診療科、時間帯などの状況把握を行い、検証結果を院内に周知しています。</p> <p>このような継続的な取り組みにより、受入件数が増加しているものと考えています。今後も引き続き、救急車の積極的な受入れに努めていきます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	<p>【委員質問】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p>
委 員	<p>(意見)</p> <p>先日、家族が倒れて救急車で運ばれるとき、コロナの陽性反応が出て受入れ先が見つからないということがありました。大規模な病院でなければ特殊ケースの患者を受入れることができず、救急車の受入れができなかった理由などを検証しているということはすばらしいと思います。</p> <p>今後コロナは終息の方向に向かうと思いますが、もしまた新たな感染症などが発生したとき、今回の教訓を生かしてどのような対応をするのか、いろいろと知恵を絞り出していただけるとありがたいと思っています。質問というよりも意見になりますが、以上です。</p>
議 長	<p>他にありませんか。</p>
委 員	<p>(質問)</p> <p>国は、3月13日からマスクは自由になり、5月から感染法上の分類を5類へ移行するなどの方針ですが、感染症対策分科会の尾身会長は「電車の中などではマスクを着用した方が良い」と言っているそうです。</p> <p>医療センターとしてはマスク着用のルールを設けるのか、それとも自由にするのか、その辺りの考えをお聞かせください。</p>
事務局	<p>(答弁)</p> <p>政府のマスク着用を個人の判断とする方針はありますが、当センターは医療機関として院内での感染が起きてはならないと考えております。マスクの着用については院内感染防止対策委員会などで十分に検討したうえで、慎重に対応していきたいと考えております。</p>
議 長	<p>他にありませんか。</p> <p>《特になし》</p>
議 長	<p>ご質問等が無いようでしたら、医療センター運営状況につきましては以上とさせていただきます。</p>

